



こんにちは日本共産党です

八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754
伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶



市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第518号

2021年8月30日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

市独自の中小企業等への支援金が盛り込まれる

今月30日開会の9月定例市議会には、議案第6号として、14億2,662万3千円の追加補正が提案されています。

この中で、「中小企業者等経営支援金の給付事業」として、1事業者10万円の給付金、補正額4億1,257万円。新型コロナウイルス感染症に係る「特殊勤務手当支給事業」に5,940万円の補助金が追加されています。

国が一回ぽっきりで「持続化給付金」を打ち切っている中で、八千代市独自の給付金を再度支給すべきとの市民のみなさんの要望を受け止め、日本共産党市議団と三田登市議がともに求めてきた内容が、盛り込まれたものです。

3月・6月議会でも予算の組み替えを提案

市内の業者団体から本年3月議会に、昨年実施された「中小企業者等経営支援金」の再給付を求める請願書が議会に提出されてきました。また、過酷な現場で働く医療従事者に支援を求める声も日々高まっています。

市議会では、日本共産党市議団は三田議員とともに、2021年度の当初予算、及び6月議会で、「中小企業等経営支援金」を含む組み替え動議を提出、議会では否決されたものの、9月議会に市長提案の補正予算として計上されたものです。

緊急事態宣言を受け市長に申し入れ

新型コロナウイルスによる爆発的な感染が広がり、千葉県では3度目となる緊急事態宣言が9月12日まで延長され、八千代市では8月27日の感染者は、95例が報告されました。まさに「感染爆発」「クラスター」がこの八千代市でもおきています。

8月19日日本共産党市議団は、三田議員との共同で、服部市長に申し入れを行いました。

八千代市でも、爆発的な感染拡大のもと、PCR検査の拡充と費用の助成、医療機関及び医療従事者への支援、政府の無策による医療崩壊のもとで「自宅療養」を余儀なくされている方の不安をなくすために、医療機能を強化した宿泊療養施設や入院病床を増やすように要望しました。

今後とも、不要不急の事業は取りやめ、市民の暮らしを守る支援策を充実させるために日本共産党市議団は取り組んでまいります。



市長に申し入れ